論　文 　*ORIGINAL ARTICLE*

校閲用原稿提出時は，著者の情報を隠すために，黄色マーカーの部分の文字は，同じスペース分の○(全角白丸)で置き換えておく。

(1行改行，行間固定値18 ポイント)

植生基盤の硬度および…… エゾマツ(*Picea jezoensis* Carr.)の生育

(1行改行，行間固定値18 ポイント)

題目～所属が2行にまたがる場合は，きりの良いところで改行しても構わない

緑化太郎\*1)・緑　花子2)

(1行改行，行間固定値14 ポイント)

1. ○○大学大学院農学研究科　Graduate School of Agriculture, ○○○○ University
2. ○○植物生態研究所　○○○○ Research Institute of Plant Ecology

(1行改行，行間固定値14 ポイント)

摘要：○○用紙全体の余白：上35 mm，下30 mm，左右16 mm○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○「摘要：」や「キーワード：」という見出しはMSゴシック太字，8.5ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○摘要やキーワード本体は，8.5ポイント，行間固定値12 ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○通常号は500字以内，大会号は300字以内，1段落(改行しない)○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

キーワード：植生基盤，土壌硬度，エゾマツ，…　6語以内

(1行改行，行間固定値12 ポイント)

RYOKKA, Taro and MIDORI, Hanako: The hardness of the planting ground and … for the relationship of the growth of *Picea jezoensis* Carr.英文タイトルのみ太字にする。9ポイント，行間固定値12 ポイント

Abstract: 「Abstract:」や「Key words:」という見出しはCentury太字，8.5ポイント，行間固定値12 ポイント○○○○○○○○○○○○○AbstractやKey words本体は，Century，8.5ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○通常号は250語以内，大会号は150語以内，一段落(改行しない)○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

Key words: planting ground, soil hardness, *Picea jezoensis* Carr.…　6語以内。普通名詞は小文字で始める

(1行改行，行間固定値 14ポイント)

1.　はじめに(行間を2行に設定する)

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○本文：9ポイント，27字×48行×2段組の設定○○○○○○段間4～6 mm○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○全角MS明朝，英数字・記号はCentury○○○○○○○○○句読点は「，」と「。」○○。○○○○○○○○○○○○○○本文の括弧は全角○○○。

2.　材料ならびに方法2の後，全角スペース

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

2.1　供試吹付材料および供試植物　2.1の後，全角スペース

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

2.1.1　供試吹付材料　2.1.1の後，全角スペース

1）主基盤材　1）の全角片括弧の後にスペースは入れない

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○(この位置は天でない。図表写真を入れない)○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○筆頭著者の出典を本文に明記する場合は，著者が特定できないように記載すること○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○学名初出は命名者名も入れる○○○○○○○○○○○○○○エゾマツ(*Picea jezoensis* Carr.)○○○○○○○○○○○○以降は省略：エゾマツ，または*P. jezoensis* ○○○○○○○生物名：和文はカタカナ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

\* 責任著者(Corresponding author)：〒000-0000　○○○○○○○○○○○○○　E-mail：○○○○@○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○2）調査地点　2）の全角片括弧の後にスペースは入れない

調査は，大阪府堺市の○○○株式会社○○○○○○○農場都道府県と市郡などは必ず記述，著者情報は○に置き換える○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○長さ50 m，傾斜角約40ºの法面に，○○○○○○○○○○○数字と単位の間には半角スペースを入れる○○○○○○○○ただし，º，℃，％の場合には直前に半角スペースを入れない○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○



図-1　和文表題，MS明朝，8.5ポイント，左詰め(「図-1」は太字)

Fig. 1　英文表題，Century，8.5ポイント，左詰め(「Fig. 1」は太字。スペースを入れたあとに表題を記入する。複数行にわたる場合は，インデントして折り返す。行間12p)

(図表と本文の間を1～2行空けて区別を明確にする。)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○図・表・写真の挿入位置：天・地(ページ上・下部分)○○本文中には挿入しない○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○文献引用例○○○1, 3, 4-6)○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○図-1ハイフンあり(図1ではない)○○○○○○○○○○○表-1ハイフンあり(表1ではない)○○○○○○○○○○○写真-1ハイフンあり(写真1ではない)○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○注記は本文中に収めることとし，引用の形をとらない○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。



写真-1　和文表題：MS明朝，8.5ポイント，左詰め(「写真-1」は太字)

Photo 1　英文表題，Century，8.5ポイント，左詰め(「Photo 1」は太字。スペースを入れたあとに表題を記入する。複数行にわたる場合は，インデントして折り返す。行間固定12ポイント)

(図表と本文の間を1～2行空けて区別を明確にする。)

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○を式1に示す。



　数式はセンタリングし，式番号は括弧書きで右詰めにすること。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

(図表と本文の間を1～2行空けて区別を明確にする。)

表-1　和文表題：MS明朝，8.5ポイント，左詰め(「表-1」は太字)

Table 1　英文表題，Century，8.5ポイント，左詰め(「Table 1」は太字。スペースを入れたあとに表題を記入。複数行にわたる場合は，インデントして折り返す，行間12p.)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Tree ID | Tree height growth (cm) | Diameter growth (mm) |
| A | 17.9 | 2.3 |
| B | 22.5 | 3.5 |
| C | 31.0 | 3.6 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

(1行改行，行間1行)

謝辞：投稿時には記載せず，記載に必要な〇で置き換えてスペースを確保する。掲載決定後の正原稿を提出する際に記載する。「謝辞：」はMSゴシック太字。

引用文献

1. 中西　哲 (1977) 群落の生活型構造. 伊藤秀三編, 群落の組成と構造, 朝倉書店, pp. 193-251.  
   8.5ポイント，行間固定値12ポイント  
   著者名の1文字目と2行目以降の先頭の文字をできる限り揃える。引用文献の括弧( )は本文と異なり半角とする。  
   引用順ではなくアルファベット順であることに注意
2. 日本緑化工学会編 (1990) 緑化技術用語事典. 山海堂, 280 pp.
3. 大手桂二 (1989) 山腹緑化施工地の評価手法に関する研究. 緑化工技術, 14(1): 12-20.

姓名が共に2文字の場合，姓名間に全角スペースは入れない。

1. Tobias, D. J., Yoshikawa, K., Ikemoto, A. and Yamaguchi, H. (1994) Seasonal changes of leaf chlorophyll content in the crowns of several broad-leaved tree species. J. Jpn. Soc. Reveget. Tech., 20(1): 21-32.
2. 森　亘・山中典和・王　林和・吉川　賢・小笠原慎之介・五郎丸歩 (2000) 中国内蒙古毛烏素沙地における臭柏(*Sabina vulgaris* Ant.)更新場所の微環境. 日本緑化工学会誌, 25: 427-430.

和文姓名が2文字や3文字（姓1文字＋名1文字，姓1文字＋名2文字，姓2文字＋名1文字）の場合は姓名の間に全角スペースを入れる。和文姓名が4文字以上の場合，全角スペースは入れない。

1. 環境省. (更新: 2014年8月1日) “特定外来生物等一覧”. 環境省ホームページ. http://www.env.go.jp/nature/intro/  
   1outline/list/index.html (参照: 2014年8月8日).
2. 気象庁. “過去の気象データ検索”. 気象庁ホームページ. http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php  
   (参照: 2014年8月8日).

(1行改行，行間固定値12ポイント)

(2022年○月○○日受理)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

受理年月日は，受理を通知された後，完成稿に記入。投稿時は括弧のみ記載。

最終ページは左右段の下端を揃える。(下端がきれいに揃わない場合があるため，1行のずれは問題ないこととする。)